

女性部長等研修会並びに女性部主張発表大会

6月2日(日)～3日(月) 佐渡市「ホテル大佐渡」



中小企業庁
小規模企業政策室
室長 林 揚哲 氏



全国商工会連合会
小規模企業支援強化本部長
宮本 周司 氏



全国商工会連合会
商工会組織強化推進本部長
大高 衛 氏

六月二日(日)～三日(月)、佐渡市「ホテル大佐渡」において、二二二名の参加のもと、女性部長等研修会が開催されました。

未武県女性連会長、渡部連合会専務理事の挨拶の後、女性部主張発表大会が開催され、県内六ブロックから選出された代表者六名から主張を發表して頂きました。(後述)

その後、三名の講師の方々から講演いただきました。

最初に、中小企業庁 小規模企業政策室 室長 林 揚哲 氏を講師に迎え、『女性を元気にする中小企業政策』と題して、講演が行われました。

「自分の周りにいる、新しくチャレンジしたい方を是非応援してほしい。そして、自分自身でも新しいチャレンジをしてほしい。普通に仕事をしていると、最初は大勢で仕事をしていたものが、段々仕事に慣れていき必要人数が減っていく。仕事を失うことは金銭的な損失だけではなく社会的役割の損失にも繋がる。小さなことでも新しいことを考え取り組み、豊かなコミュニケーションを形成し続けてほしい。」と講演されました。

続いて、全国商工会連合会 商工会組織強化推進本部長 大高 衛 氏から「商工会と女性部組織のあり方について」と題して、講演が行われました。

「商工会を取り巻く環境は厳しい

状況にあり、組織そのものが問われている。女性部もまた同様である。女性部が地域を守るための組織であり、経営に携わる者としての資質向上等を行うっていく組織であることを再認識してほしい。」と熱い思いを持って講演されました。

また、全国商工会連合会小規模企業支援強化本部長 宮本 周司 氏から「ちいさな企業の未来について」と題して、講演が行われました。

「日本には、大企業と呼ばれる会社が全体の0.3%しか存在していない。全国に存在する企業約四二一万社のうち、一万社程度が大企業であり、残りの四二〇万社は中小企業で構成されている。そして中小企業の八割が零細企業であり、昨今は非常に厳しい状況下に立たされている。企業と共に生きていくために、まず自分を変えていかなければ企業は変わらない。失敗を恐れず、しっかりと受け止め、改善策を見つけていくべきである。」と青年部としての活動や自社の酒蔵についてのお話を交えながら講演されました。



女性部主張発表大会

発表者及びテーマのご紹介 (敬称略・発表順)

- 1 妙高 庄司 郁子
「女性部活動に参加して」
～女性部活動と地域との関わり～
- 2 畑野 本間 信子
「女性部活動と地域振興、まちづくり」
～未来へ、健康・人・地域への可能性～
- 3 広神 星野 邦子
「女性部活動と地域振興、まちづくり」
～祭りで広げる地域の和～
- 4 月湯 小林 久美子
「女性部活動と地域振興、まちづくり」
～小さな村の大道芸フェスティバル～
- 5 栃尾 広野 礼美
「女性部活動と地域振興、まちづくり」
～世界一? 女性部ネットワーク～
- 6 笹神 音瀬 直子
「女性部活動に参加して」
～ささいなことでもボランティア～

主張発表大会は、日頃の女性部活動等を通じて得た体験や成果等を発表し、相互研鑽することで、女性部リーダーとしての意識の高揚や資質の向上を図ることを目的として開催されています。

審査委員長の榎新潟日報社 間狩佐渡支局長をはじめ、五名の審査委員による厳正な審査の結果、最優秀賞(県知事賞)には、畑野商工会女性部の本間信子さんが選ばれました。また、他五名の方々には優秀賞(県連会長賞)が贈られました。

なお、最優秀賞受賞者の本間さんは、新潟県代表として七月二日(火)に栃木県的那須町文化センターで開催された「関東ブロック商工会女性部主張発表大会」に出場されました(7頁参照)。

最優秀賞

発表者ひとことメモ



商工会女性部 主張発表大会

畑野商工会女性部
部長 本間 信子

「皆様こんにちは、ようこそ佐渡ヶ島へ。遠く県内各地から海を渡りお越し下さいましてお疲れ様でした。有難うございました。」そんな歓迎の気持ちで望んだ本大会でした。

私どもの活動は、驚きに値する程の数字を上げる事や物的な製造販売も成らず、地域の現状を見つめた上でのことでした。今大切にしたいものに目を向け、実践と心象的な観点からまとめたものなのです。それが感じ入る方々の琴線に少しでも触れられた事が、思っても見ない受賞となり感謝しております。

当女性部員、地元の人達、そして県内外の、元気で前向き笑顔いっぱい、魅力的なる商工会女性部の皆様、それにかかわる方々のお力をお借りして、これからも心と体を健やかに維持しつつ、まずは女性部活動に多くの賛同者を得る事を第一目標として、精進して行きたいと思っております。有難うございました。

女性部長等研修会 視察研修

6月2日

昔ながらの細い坂道の両側に並ぶ古い町家、ぼんやりと灯りに浮かぶ編笠の踊り子、ゆつたりと流れる地方さんの相川音頭、全てがタイムスリップしたような情景で、とても優雅な気持ちになりました。一度は見えたかった祭に研修会を合わせて頂いて本当に良かったです。

このように人を呼べるお祭にするまでのご努力は大変だったと思います。会長さん、事務局さん、相川町商工会の皆様、お世話になりました。良い思い出になりました。



宵乃舞

小出商工会女性部
部長 貝瀬直子

末武県女性連会長を始めとした役職員が相川音頭をゆつたりとしたリズムで踊っていました。薄暗い通りには「ぼんぼり」が淡く灯され、非常に風情のあるイベントでした。



宵乃舞

女性部長等研修会の一日目、懇親会終了後に宵乃舞を観賞いたしました。宵乃舞とは、佐渡金山の近くにある京町通りを、さまざまな団体が相川音頭を踊り歩く二日限りのイベントです。宵乃舞には相川町商工会も参加しており、

6月3日



トキの森公園



佐渡金山

女性部長等研修会の二日目は、佐渡市内の研修視察を行いました。三手に分かれ、「佐渡金山」、「尖閣湾揚島遊園」、尾畑酒造「真野鶴」、「妙宣寺」、「ときの森公園」等を見学し、佐渡の文化や歴史に触れることができました。当日は天候に恵まれ、ちょうど佐渡ではカンゾウの花が咲き始めており、歴史と文化だけではなく美しい自然も堪能することができました。

私がトキの森公園を訪れたのは今回が二度目でしたが、水辺でのエサ取りの様子トキに気づかれないように観察できる、トキふれあいプラザという施設が新設されていました。今回はお昼寝中で残念ながら見られませんが、このような施設でトキの元気な姿が見られるのは佐渡の方の環境整備のお陰だと感じました。女性部活動を通じて、次世代の子供たちにもトキにも良い環境を作っていけるよう、努力していきたいと思えます。



トキの森公園

見附商工会女性部
部長 五十嵐トシ

今年度の部長等研修会では、佐渡島内の史跡等を研修視察との事で楽しみに参加しました。今、佐渡と言えば「トキ」と「金山」、特に金山は世界遺産を目指している事で関心も高まっています。私も金山はこれまでに三度訪れています。その度に鉱山内部に圧倒されます。通路の両側、上へ下へと掘り進められている鉱道には、人力でしか掘る事の出来なかった時代を考えると、驚きでしかありません。当時を再現した相川の模型を見ると、こんなにも栄えていたのかとびっくりする家並です。

最初に鉱脈を発見した人に思いを馳せ、世界遺産に登録される日を心待ちにしながら金山を後にしました。



佐渡金山研修視察

豊栄商工会女性部
部長 渡部圭子

平成25年度

関東ブロック商工会女性部

交流研修会開催



七月二日(火)から三日(水)の二日間、栃木県において、一、〇〇〇名を超える参加者のもと、オープニングアトラクションが行われ、関東ブロック商工会女性部交流研修会が開催されました。新潟県からは八十七名参加いたしました。

一日目は「那須町文化センター」を会場に、関東ブロック主張発表大会が開催され、各都県連の代表者による発表がありました。充実した内容で、レベルの高い大会となりました。成績は次のとおりです。

- 最優秀賞**
静岡県菊川市商工会
- 優秀賞**
千葉県香取市商工会
- 優良賞**
埼玉県鷲宮商工会
- 海老江むつ子さん
林 勝子さん
小森谷 嘉子さん



新潟県代表 本間 信子 さん

主張発表大会に続いて 榎パン・アキモト 代表取締役 秋元義彦氏から「小さなパン屋の大きな挑戦」と題して、講演会が行われました。

長期保存可能なやわらかいパンの缶詰を開発した経緯や、直面した危機をいかにして乗り越えたかお話しいただき、事業を営むにおいて大切なことを学びました。

その後、会場を「りんどう湖ロイヤルホテル」へ移動し、約四〇〇名の参加のもと、情報交換会が行われ、各都県の芸能を披露しながら大変和やかな雰囲気の中、他都県の女性部の皆様と交流しました。

翌日は、「チーゾガーデン」「日光東照宮」を視察し、「あさやレストハウス」にて昼食をとり、「東武ワールドスクエア」を視察し、「一路新潟へ向かい、二日間の日程を終了しました。」



関東ブロック研修会 IN 那須

大潟商工会女性部 部長 縄 美枝子

那須町文化センターには、一都十県から大勢の女性部員が参集しました。各県の代表が、主張発表の順を落着いた表情で待ちます。

本年は、発表者による壇上での小道具（発表に関する成果や写真等）の使用が認められず、新しく地域の情報や活動がスラ

イトで紹介され、一目瞭然。発表者の思いを重ねながら聞くことができ、非常に良い効果であったと思います。参加する事で学び得るとても貴重な研修会でした。



関東ブロック交流研修会に参加して

潟東商工会女性部 部長 田近 利

静岡県代表の主張発表に於いて正に「目覚めの感動」の一言でした。

我が商工会全体で会員減少の一途を辿る中、その事が最大の課題でありながら結局は惰性の中で押し流されている状況です。ところが、静岡県代表の女性部員六十三名が一体となり、増員に成功したとのこと。そのプロセスをお伝え致します。

平均年齢七十二歳、結束が固く若い部員が入り込めないのは、と気づき、アドバイザーの助言を基に「次世代を担う女子たちの勉強会」と称して三十代〜四十代の女性を対象に会費一、三〇〇円、実質三、三〇〇円と表示して、それなりの会場（レストラン）で思い思いのトークとおもてなしを開催したところ、大勢の方が参加され、二十人の増員に成功したそうです。それがとても爽やかに感じられ、共感致しました。そして沢山の勇氣、オーラを頂き我が潟東商工会にも活かされ、導いたら素晴らしいぞー!! っって胸ふくらませています。

地域美化運動及び花いっぱい運動ご協力のお願い

県女性連では毎年、事業計画の中に地域美化運動・花いっぱい運動の推進を掲げて積極的に取り組んでおります。今年度も一人でも多くの部員さんに参加していただきたいと思っていますので、ご協力よろしくお願ひします。皆さんの手で地域を華やかにしていきませんか？



点の植栽帯の開墾から始まり今年で三年目ですが、立派なお花畑に変身しました。

信号待ちのお客様からVサインを頂き、何も無い所からの出発は大変でしたが『きれいになるって素晴らしいね!』の一言で部員一同、汗を元気の源にして頑張っています。

きれいになるって素晴らしいね

妙高高原商工会女性部 部長 森 俊 江

妙高市のグリーンパートナー制度と国土交通省のボランティアサポートプログラムに加入し、私達商工会女性部は美化・花いっぱい運動を展開しています。



～ 地域の魅力 “いいとこ” “いいもの” 発信! ～

商工会女性部おもてなし交流事業

全女性連事業である「おもてなし交流事業」は女性部や地域の活性化、女性部や女性部員同士が交流し、絆を深めることを目的としています。女性部員だからこそ知っている地域の魅力に溢れたプランを募集しております。

新潟県からは相川町商工会女性部、二和地区商工会女性部、能生商工会女性部がおもてなし交流事業に参加しています。県内の女性部から、四季折々で違った魅力のある新潟ならではの素敵なプランを募集しておりますので、ご応募よろしくお願ひいたします。

相川町商工会女性部

「大佐渡石名天然杉への散策」と「京町音頭流し～宵乃舞～」体験プラン

<受入可能期間> 天然杉：6月中旬～ 宵乃舞：6月第一土日

二和地区商工会

季節の花めぐり、和を楽しむおもてなしツアー

<受入可能期間> ツツジ：5月中旬～下旬 植物園：4月～11月

能生商工会

能生まるごと体験プラン

<受入可能期間> 9月～10月



今後の予定

●第15回 商工会女性部全国大会(愛媛大会)

日 程：平成25年10月16日(水)～18日(金)

【大会・交流会】 松山市「ひめぎんホール」



編集委員

【県女性連正副会長】

末 武 榮子・五十嵐 芳枝
金子 トシ子・中 嶋 千代子
本 間 照代

【事務局】

新潟県商工会連合会組織指導課
「しなの川」担当係
電話 025-283-1311
FAX 025-285-1252
<http://www.shinsyoren.or.jp/women/women.html>

あとがき

ご清覧いただきありがとうございました。

本誌の発行に際しまして、ご多忙の時期に関わらず、ご寄稿等ご協力頂きました皆様方には深く感謝申し上げます。「しなの川」も本号で62号となりました。編集に携わりながら、女性部活動の魅力を改めて感じる事ができました。

今後も充実した誌面内容になるよう各女性部の皆様のご協力をいただきながら、がんばってまいりますので、掲載希望等がございましたら、事務局までお申しつけください。今後ともよろしくお願ひいたします。